



この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
以下の注意点を正しくご理解の上、お取り付け下さいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

- 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損の無いことを確認して下さい。
- 取り付け前に、適合車種の確認を行って下さい。
[適合車種] C I V I C 5 B A - F L 1
 6 A A - F L 4
 6 B A - F L 1 ・ F L 5
- 本製品の改造、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

この商品は素材の性質上、一度折り曲げてしまうと折れ痕がついてしまいます。
開梱時、取り付け時には取り扱いに十分注意して下さい。

1. 製品を取り出す際は、梱包状態の製品の上に貼られているテープを剥がして台紙から取り出して下さい。
2. 貼り付け部に空気が残ると、熱の影響で本体が膨らみ、剥がれの原因となる恐れがあります。取り付けの際、貼り付け方向の指示に沿って、空気を押し出すように圧着して下さい。
3. 貼り付け部は十分に清掃し、イソプロピルアルコール等で十分に脱脂して下さい。（ワックスやコーティング剤の上からでは貼り付けできません。）
4. 粘着力の低下を防ぐために、製品の粘着面にはなるべく触れないよう注意して作業を行って下さい。
5. ほこりのたたない場所で作業を行って下さい。
6. 作業環境として20℃以上の温度を保てる場所での作業を推奨します。
7. 貼り付け後1日は、雨・水などで濡れないよう注意して下さい。
8. 危険ですので、当製品に加工や改造を加えるのはお止め下さい。
9. 適合車種以外の車両に使用したり、本来の目的以外に使用されますと、重大な事故に繋がる恐れがありますので絶対にお止め下さい。
10. 施工が不十分な場合や経年変化により、製品が剥がれる場合がありますのでご了承下さい。
11. デカールの表面にワックスやコーティング剤等を塗布しないで下さい。変色したり、劣化が早まったりします。
12. 長時間、雨滴等の水分が付着した状況におかれた場合、表面が白く濁ることがございますが、使用している材質（塩化ビニル樹脂）の特性で異常ではありません。乾燥後に復元します。

【構成部品表】

No.	PARTS NAME.	QTY.
①	フロント, スカッフ プレート L	1
②	フロント, スカッフ プレート R	1
③	リア, スカッフ プレート L	1
④	リア, スカッフ プレート R	1
⑤	取付・取扱説明書	1

① フロント L



② フロント R



③ リア L



⑤

取説

④ リア R



本書本文中の使用部品番号は
構成部品表に準じます。

【必要工具】

・イソプロピルアルコール ・ウエス ・マスキングテープ ・スキージ (へら)

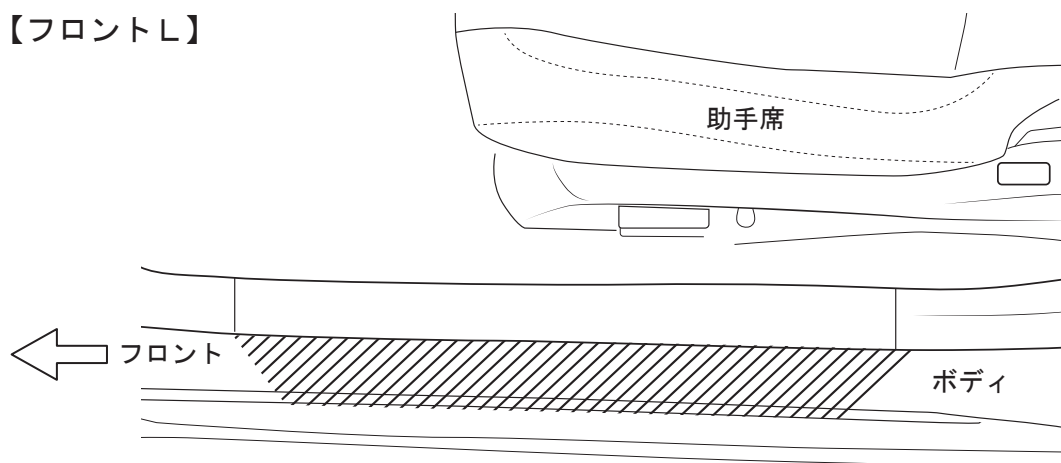
I. スカッフ プレートの貼り付け

《注意》・スカッフ プレート及び車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。

- ・作業は左右同様に行うこと。
- ・両面テープの接着不良を防ぐ為、貼り付け後、最低1日以上は雨・水などがからないようにすること。
- ・作業前に貼り付け面の清掃、脱脂を行うこと。また、手や指の汚れを落とすこと。

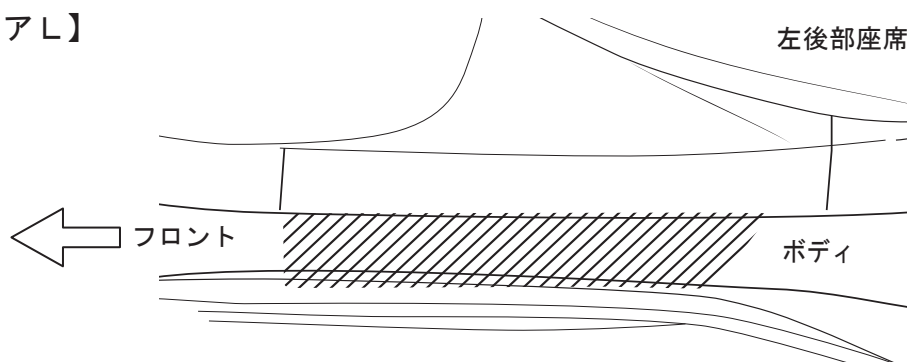
1. フロント／リア ドアを開け、下図斜線部  をイソプロピルアルコールで脱脂洗浄する。

【フロントL】



※R側も同様

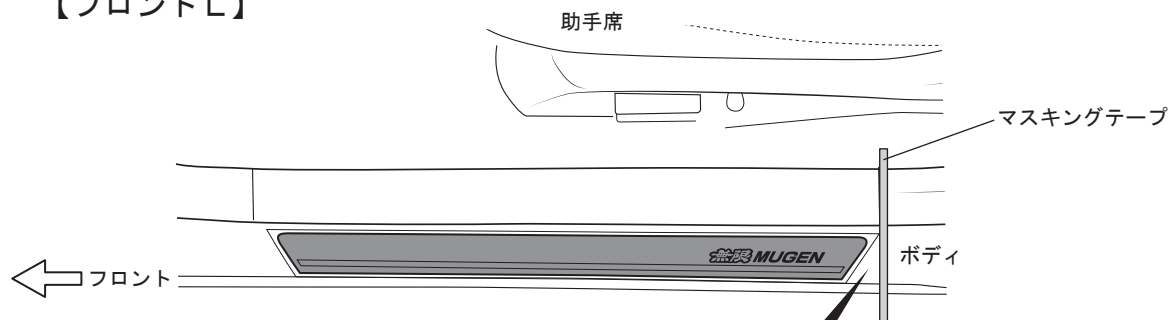
【リアL】



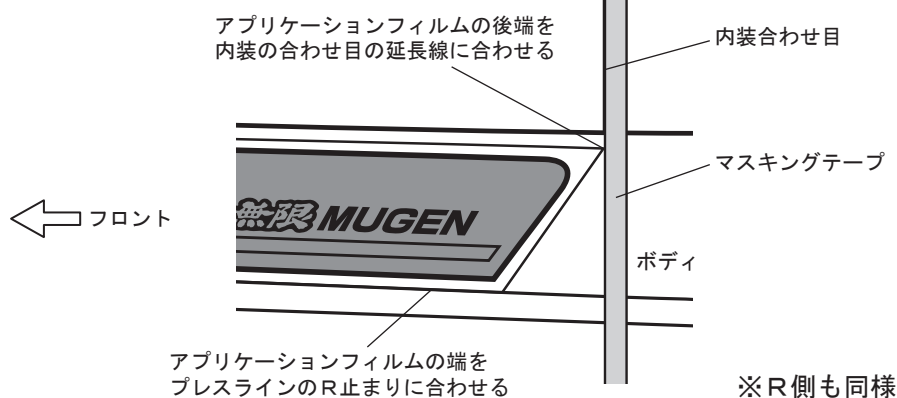
※R側も同様

2. 下図の位置にてマスキングテープでマーキングし、貼り付け位置を確認する。

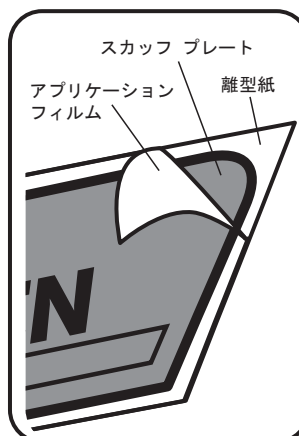
【フロントL】



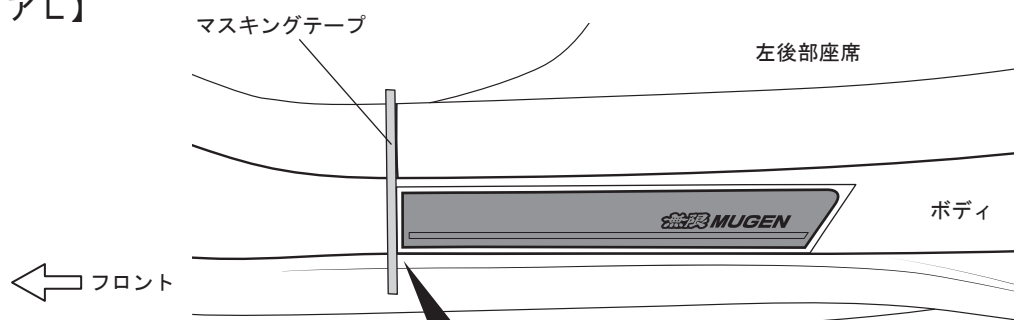
※R側も同様



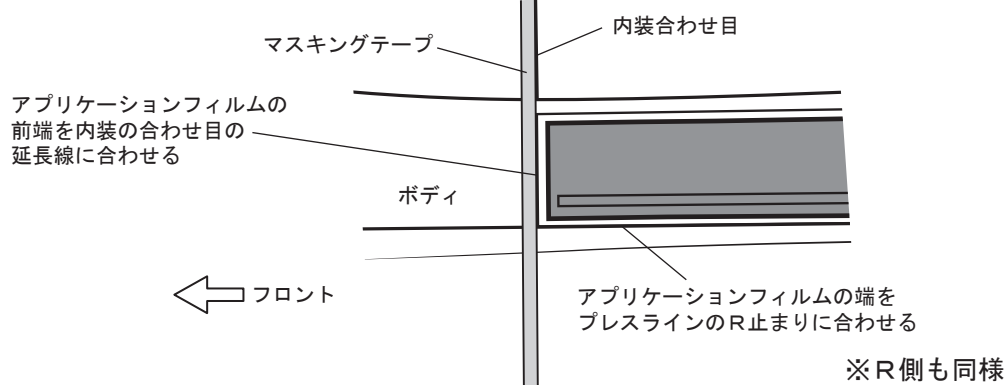
※R側も同様



【リアL】



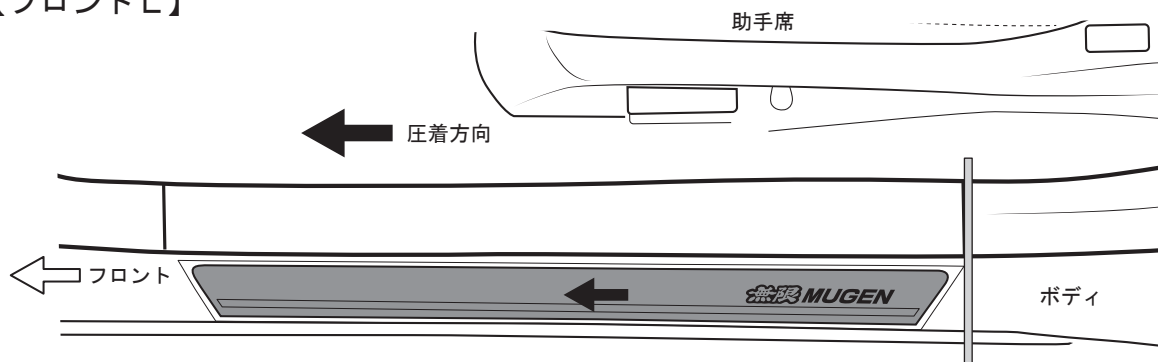
※R側も同様



※R側も同様

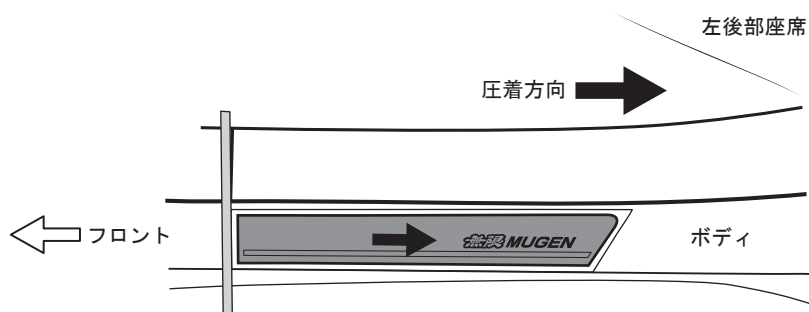
3. マーキングに合わせながら取り付け位置を確認し、離型紙を矢印の方向に引き抜くように剥がし、圧着する。
 ※圧着の際は、スキージ（へら）を使用し、気泡が入らないよう注意しながら圧着すること。
 ※スキージ（へら）で製品表面に傷を付けないよう注意して作業を行うこと。

【フロントL】



※R側も同様

【リアL】



※R側も同様

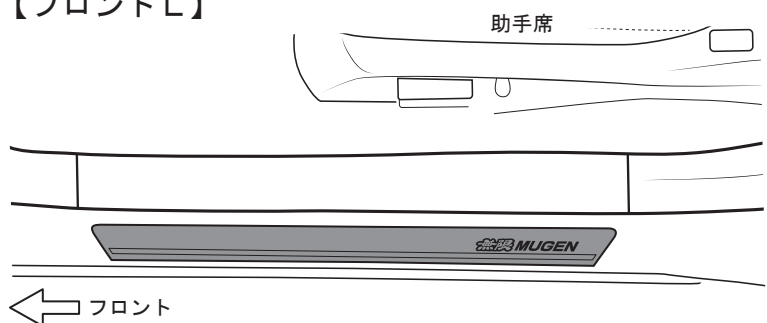
※スカッフ プレートの浮きや剥がれの原因となる為、両面テープの圧着は十分行うこと。

注 意

接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には、作業環境が20℃以上の状態で行うこと。
 温度が低いときには、両面テープをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。

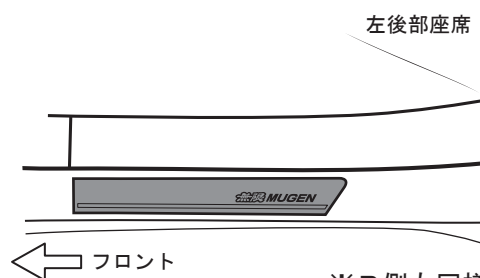
4. 位置決めの際に使用したマスキングテープと製品表面のアプリケーションフィルムを剥がし取り付け状態が完全か確認し、ドアを閉める。

【フロントL】



※R側も同様

【リアL】



※R側も同様